

第60回 苫小牧地区会長杯争奪サッカー大会（高校の部）
兼 2026年度 苫小牧地区高等学校サッカー春季大会

開 催 要 項（案）

- 1 主 旨 日本サッカーの将来を担うユース（18歳以下）年代のサッカー技術の向上と、健全な心身の育成を図ることを目的とし、高体連加盟チームが参加できる大会として本大会を実施する。
- 2 名 称 第60回苫小牧地区会場杯争奪サッカー大会（高校の部）
兼 2026年度苫小牧地区高等学校サッカー春季大会
- 3 主 催 苫小牧地区サッカー協会、北海道高等学校体育連盟室蘭支部
- 4 主 管 苫小牧地区サッカー協会 第2種委員会
- 5 期 日 2026年4月25日（土）、26日（日）、29日（水）
- 6 会 場 TOMASEIフットボールフィールド
- 7 参加資格
- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する生徒であること。但し、休学中、留学中の生徒を除く。
 - (2) 選手は、北海道高等学校体育連盟に加盟している高等学校生徒であること。
 - (3) 2026年度（公財）日本サッカー協会に登録を完了した者とする。
 - (4) 「高体連主催大会参加者災害補償制度」に加入、または加入の意志のある者。
 - (5) 平成19（2007）年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技会3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。（「出場」とは登録やエントリーではなく試合への出場回数をさす。）
 - (6) チームの編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成および男女混成は認めない。
 - (7) 部員不足によりチームを編成できない学校については、別に定める申し合わせ事項により、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
 - (8) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
 - (9) ①転校後6カ月未満の者（大会初日起算）は参加を認めない。
ただし、年度をまたぐ場合、一家転住等やむを得ない場合は、支部長の許可があればこの限りではない。
②転校を伴わなくても、他の連盟から高体連加盟チームへ移籍する場合は、上記①に準じるものとする。ただし、この規定②の適用は当該年度内に限るものとする。
 - (10) 各チームの登録選手は、（公財）日本サッカー協会発行の選手証を持参すること。写真貼付けのないものは無効とすること。（選手証とは、KICKOFFから出力した、選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。）
 - (11) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長の承認を必要とする。
 - (12) 参加資格の特例
 - ①上記（1）、（2）に定める生徒以外で、当該競技要項により大会参加資格を満たすと判断され、北海道高等学校体育連盟が推薦した生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
 - ②上記（5）のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出

場は、同一競技会3回限りとする。尚、高等専門学校については、第3学年までの19歳未満の者に限る。

【大会参加資格の別途定める規定】

- 1 学校教育法第72条の特別支援学校、第115条の高等専門学校、第124条の専修学校、第134条の各種学校に在籍し、北海道高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
- 2 以下の条件を具備すること。

(1) 大会参加資格を認める条件

- ①全国高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
- ②参加を希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校にあっては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混合は認めない。
- ③各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失っていない、運営が適切であること。

(2) 大会参加に際し守るべき条件

- ①大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。
- ②大会開催に要する経費については、応分を負担すること。

8 チーム編成

- (1) チーム編成は、引率責任者1名・監督1名・マネージャー(2名)及び選手(25名以内)とする。

9 競技規則

- (1) 本年度(公財)日本サッカー協会制定「サッカー競技規則」による。
- (2) 試合開始前に、選手と9名以内の交代要員の氏名を主審に通告しておき、その交代要員のうち5名まで主審の許可を得て交代することができる。
- (3) 交代回数の制限について
- ① 試合中の選手交代は3回以内とする。1回に複数人を交代することは可能。また、ハーフタイムでの選手交代は、交代回数に含まれない。
 - ② 延長戦が行われる場合、さらに1名かつ1回の交代を行うことができる。前の80分間と合わせて最大6名かつ4回の交代を行うことができる。また、延長戦開始前及び延長戦のハーフタイムでの交代は、交代回数に含まれない。
- (4) 脳震盪またはその疑いのある選手が発生した場合の取り扱いは、次のとおりとする。
- ① 本項に基づく交代は、前項に定める交代人数及び交代回数に含まれない。ただし、人数は1名に限るものとする。
 - ② 本項に基づく選手の交代が使われたならば、相手チームは、(脳震盪に限らず)いかなる理由であっても1人の「追加の交代要員」を使うことができ、1回の「追加の交代」の機会を得る。
- (5) 本大会において、退場を命じられた競技者は、大会を問わず次の公式試合1試合に出場できず、それ以降の処置については、本大会の大会規律・フェアプレー委員会で決定する。
- (6) 本大会期間中、警告を2回受けた競技者は、次の1試合に出場できない。

(7) ユニフォームについて

- ①シャツの前面・背面に参加申込書に登録された選手固有の番号をつけること。ショーツの番号については付けることが望ましい。
- ②正副2着を必ず携行すること。(副はシャツ、ショーツ、ストッキングそれぞれ正と明瞭に区別された異色のものであること)
- ③縞のユニフォームは、識別が困難な場合のみ選手番号に台地を付けるものとする。
- ④チームのユニフォーム(ゴールキーパーのユニフォームを含む)のうちシャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判断し得るものでなければならない。
- ⑤参加申込以降のユニフォームの変更は認めない。なお、番号の変更も認めない。

10 競技方法

- (1) トーナメント方式により、優勝、準優勝、第3位を決定する。
- (2) 試合時間は70分(ハーフタイムのインターバルは10分)とし、勝敗が決しない場合は、PK戦により勝敗を決定する。
- (3) 決勝戦において、70分で勝敗が決しない場合は20分(10分ハーフ)の延長戦を行い、なお決しない場合はPK戦により勝敗を決定する。

11 引率責任者および監督

引率責任者は当該校の教員で、監督は学校長の認めた教員とする。ただし、引率責任者と監督が同一者の場合は教員とする。

12 参加申込

※個人情報の取り扱いに関して

大会参加に際して提供される個人情報は、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。

- (1) 申込方法
 - ①「参加確認書」に入力して、2026年4月13日(月)までにメールで送付する。
 - ②「大会参加申込書」に入力して、2026年4月22日(水)までにメールで送付する。
- (2) 申込先 〒059-0903 北海道白老郡白老町日の出町5丁目17-3
北海道白老東高等学校 岩瀬 大河 宛
TEL : 0144-82-4280
FAX : 0144-82-4766
e-mail : 758016@hokkaido-c.ed.jp

13 参加料

1チームにつき¥12000(税込)とする。各チーム大会の当日に持参し、納入すること。
(審判付帯同チームは付帯同審判料5,000円をあわせて納入)

14 監督会議

- (1) 日時 2026年4月15日(水) 18時30分 リモート形式で実施予定(前日にメールで案内)
- (2) 場所 各校で準備をお願いします。

15 組合抽選会

リモート形式で地区専門委員により抽選を行う。令和7年度の新人戦大会の結果を踏まえてシードチームを決定する。それ以外はフリー抽選とし申込受付順に予備抽選を行い、その順番に従い本抽選を実施。

16 その他

- (1) 出場校は、必ず引率教員によって引率され、選手の全ての行動に対して責任を負うものとする。
- (2) 試合開始60分前に、会場本部にてオーダー用紙の提出、ユニフォームチェックを行う。
ただし、試合が連続する場合は前の試合のハーフタイムに行う。
- (3) 各チームベンチには、オーダー用紙に記載された者以外入ることができない。
(交代要員9名とスタッフ5名(どちらも最大数)がベンチ入りできる。)
- (4) ボールはモルテン社製「ペレーダF5K5000」とする。

試合球は苫小牧地区サッカー協会 第2種委員会が用意する。

- (5) 荒天・震災・雷、その他不測の事態で競技に影響がある場合は、大会本部において協議の上対処する。中断・中止・延期のあることを留意のこと。
- (6) 今大会の結果は、高体連室蘭支部大会のシード決めに反映される。